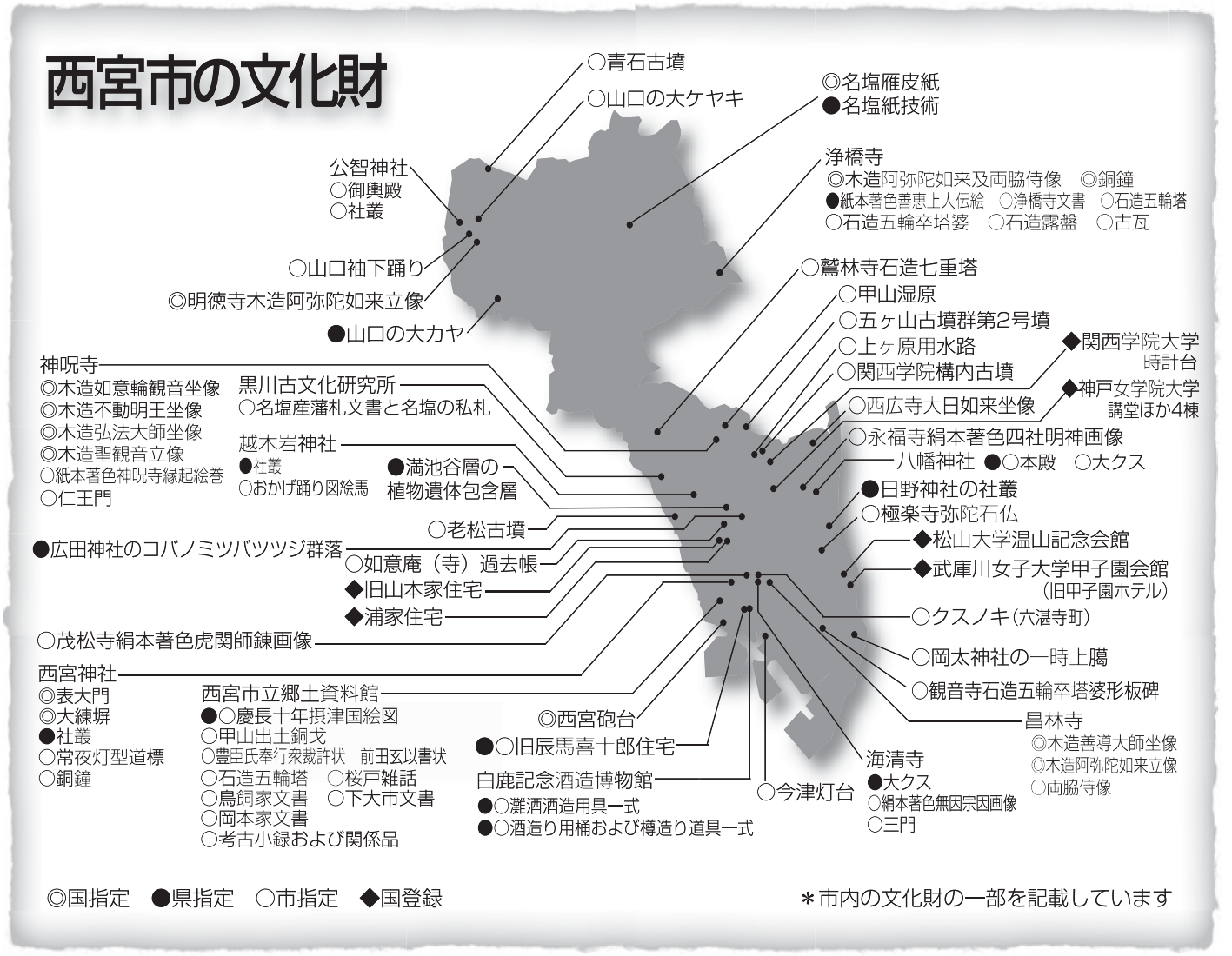
人々の営みの中で生み出されてきた文化的・歴史的・学術的・芸術的な価値をもつものや、自然が生み出したもののうち学術的に価値があるものを〝文化財〟といいます。

市内には、西宮砲台、西宮神社をはじめ約170の国・県・市の指定・登録文化財や、100カ所以上の遺跡があります。そのいずれもが、市民の共有財産として保護し、次代に引き継ぐべきものです。

今回は市内にある文化財の一部を紹介します＝地図参照。問合せは文化財グループ（0798・33・2074）へ。



文化財の主な種類

- 有形文化財（建築物・美術工芸品・考古資料・絵画など）
  - 重要文化財
  - 登録有形文化財
- 無形文化財（技術・演劇・音楽など）
  - 重要無形文化財
- 民俗文化財（風俗慣習・祭礼や、それに関わる道具や衣服など）
  - 重要無形民俗文化財
  - 重要有形民俗文化財
  - 登録有形民俗文化財
- 記念物（古墳・庭園・海浜・植物など）
  - 史跡
  - 名勝
  - 天然記念物

■の文化財は、国や県、市が重要な文化財として指定・登録します

わたしたちの宝物
守り伝える 西宮の文化財

有形文化財

建造物

赤門として知られる西宮神社の表大門（おもてだいもん）とそれから続く大練塀（おおねりべい）は、国指定の重要文化財（建造物）です。約400年前に豊臣秀頼が寄進して建てられたと伝えられるもので、やや繊細ながら姫路城や大坂城に見られるような豪放な桃山建築の名残をとどめるものです。

そのほか市内の重要文化財（建造物）には、八幡神社本殿、旧辰馬喜十郎住宅、公智神社御輿殿、神呪寺仁王門、海清寺三門、今津灯台などがあります。

また、重要文化財よりも緩やかな保護の対象となる登録有形文化財があります。

市内では、松山大学温山記念会館、浦家住宅、旧山本家住宅、武庫川女子大学甲子園会館（旧甲子園ホテル）、関西学院大学時計台、神戸女学院（講堂ほか4棟）が登録されています。

考古資料

昭和45年に甲山の山頂から銅戈（どうか）という弥生時代の青銅器が出土しています。銅戈は中国大陸起源の武器形青銅器の一種で、市指定の重要文化財（考古資料）です。

同じ考古資料に、今回新しく市指定の重要文化財となった考古小録および関係品があります＝左上囲み記事参照。

美術工芸品

甲山のふもとにある神呪寺は平安時代に建てられたと伝えられる寺院です。

寺にある木造如意輪観音坐像（にょいりんかんのんざぞう）など4体の仏像は国指定の重要文化財（彫刻）です。平安時代末から鎌倉時代にかけての作品で、当時の神呪寺の様子を伝えています。

市内の重要文化財（美術工芸品）には、昌林寺・明徳寺・西広寺の仏像、浄橋寺・神呪寺の絵巻、茂松寺・海清寺の頂相、永福寺の四社明神画像、極楽寺の石仏、西宮神社の銅鐘などがあります。

市指定重要文化財に「考古小録」を指定

考古小録および関係品

「考古小録」は、紅野芳雄が、自らの遺跡踏査活動を大正6年から昭和13年まで記録したノートです。平成16年までに遺族からの寄贈を受け、市で調査を行い、郷土資料館での特別展示などを経て、平成22年5月に市指定の重要文化財（考古資料）となりました。

紅野芳雄はのちに西宮町長に就いた紅野太郎の長男として西宮に生まれ、酒造業の経営にあたりました。

寄贈を受けたそのほかの関係品は、「考古図譜」、「考古雑録」や紅野が採集した石器など366点になります。

西宮をはじめ阪神間の遺跡の研究や埋蔵文化財の保護に欠かせない重要な資料です。

無形文化財

文化財には、建造物や美術工芸品などの有形文化財のほか、名塩紙をすく〝技術〟といった無形文化財があります。

重要無形文化財は、文化財を作り出す技術や芸能を保持する人や団体が指定されるもので、一般に「人間国宝」といわれます。

市内の重要無形文化財には、名塩紙をすく技術保持者として谷野武信さん、人形浄瑠璃文楽人形の技術保持者として吉田文雀さんが指定されています。

民俗文化財

民俗文化財は、芸能、祭礼、技術を伝える文化財として、地域の民俗を知ることができるものです。

重要有形民俗文化財として越木岩神社のおかげ踊り図絵馬、灘酒の酒造用具、酒造り用桶および樽造り道具が指定されています。また、重要無形民俗文化財として山口袖下踊り、岡太神社の一時上臈が指定されています。

記念物

史跡

香櫨園浜にある西宮砲台は、慶応2年（1866年）に勝海舟の意見を元に江戸幕府が建造したもので、国が指定した史跡となっています。史跡とは、今残っている建物だけでなく、場所そのものや周囲の歴史的な景観を含めたものをいいます。

国指定の史跡「西宮砲台」。砲台の活用に向けた取り組みを始めます

西宮砲台が史跡として指定されているのは、白い円筒形の建物だけでなく、西側の松林の土手あたりまでの範囲です。

昔は砲台の周りを土手で取り囲んでいて、砲台は土塀で囲まれた円筒形の城のようでした。実戦には使われることなく明治維新を迎えた後、海軍から払い下げが行われ、現在は阪神電鉄の所有となっています。内部は火災のため焼失しましたが、香櫨園浜が海水浴場として利用されたころ、一時はビアホールとして使われたこともあるようです。

市指定の史跡には、ほかに五ヶ山古墳群第2号墳、関西学院構内古墳、責石古墳、老松古墳、上ヶ原用水路があります。

天然記念物

西宮神社の本殿を囲む森（社叢・しゃそう）が県指定の天然記念物となっています。天然記念物は、自然が生み出したもののうち学術的に価値の高いものが指定されます。そのほか社叢では、日野神社・越木岩神社・公智神社の社叢が指定されています。

また、満池谷層の植物遺体包含層や甲山湿原なども天然記念物となっています。